

# 令和5年度 おおぶち（富士市立大淵第一小学校）グランドデザイン

## 学校教育目標

学び合い 自らを高める 大淵の子

### 9年間で目指す子ども像

- 知** 対話を通して学びを深め、将来の夢に向かって課題を解決する生徒
- 徳** 思いやりの心を大切にし、人のために尽くす生徒
- 体** 基本的な生活習慣(栄養、運動、睡眠)を意識し、健康な体づくりに努める生徒

### 重点目標

聴いて 自分から ことばで伝えよう！

## 学校経営目標

明日も行きたくなる学校

～学級が楽しい 授業が楽しい 仲間が楽しい～

#### 子どもの実態

- ・素直でやさしく、課題に向かって一生懸命がんばる

#### 保護者の願い

- ・自他の良さを認め合い、自分の良さを伸ばせる子
- ・自分から挨拶のできる子

#### 地域(CS)の願い

- ・地域を大好きな子
- ・地域の歴史や自然、文化を知り、それを大切にする子
- ・地域の人や歴史、自然、文化と関わり合い、成長する子

#### これからの社会に求められる力

- ・生きて働く知識、技能
- ・思考力、判断力、表現力
- ・学びに向かう力、人間性

#### 富士市教育振興基本計画

- ・学び合い 学び続ける
- 「ふじの人」づくり

Action

### 知

- ① 「対話」を通して学びを深める子
  - ・ユニバーサルデザインの考え方を意識した、学びの環境づくり（ふっちー学び方 100%）
  - ・「おおぶち学びのデザイン」に基づいた単元構想や授業づくり
  - ・友達の話をつかろうとして、あたたかな聴き方を（85%）
  - ・自分の考えを相手に分かるように伝える（授業が分かる、楽しい 90%）
  - ・ICTを活用した授業づくりによる学びの充実（子ども 90%・教員 95%）
  - ・学校図書館を情報センターとして機能させて活用（平均利用回数1回/月）
  - ・読書の推進（平均貸出冊数5冊/月）

### 徳

- ②自分の良さが分かり、伸ばす子
- ③相手を思いやり行動できる子
  - ・進んで挨拶をする（90%）
  - ・「あたたかな聴き方」「ほかほか言葉」を意識して、相手も大切にする（温かな聴き方・ほかほか言葉 90%）
  - ・自分の良さが言える（80%）
  - ・相手の気持ちを考えて行動する（思いやり 90%）
  - ・重点項目（B：親切・思いやり）を意識した道徳教育の充実。（35時間、100%）
  - ・学級会活動を活性化させることによる自治力の育成（議長団による進行、高学年85%、中学年75%）
  - ・年3回いじめアンケートによる子どもの実態把握と教育相談の充実（学級・仲間が楽しい95%）

### 体

- ④めあてに向かって体と心をきたえる子
- ⑤自分の命を自分で守れる子
  - ・目標を設定して楽しく体力を高める授業づくり（めあての設定・ふりかえり 100%）
  - ・外部人材、地域の方、養護教諭や栄養士など専門性を生かした授業づくりの推進（専門家との連携 100%）
  - ・ふっちー体操を活用して、けがや病気を予防できる体や心づくりの推進（ふっちー体操 100%）
  - ・「自分の命は、自分で守る」意識を育成する系統的な健康安全・防災教育の推進（命の守り方、避難の仕方が分かる 100%）

#### 保護者・地域

- ・CS導入4年目。令和4年度の活動を足掛かりに、ぶちっこサポーター活動の活性化を図る。
- ・ぶちっこサポーター活動の拡大と組織化、活動の拠点となる部屋の確保、運営管理。
- ・大淵地区の魅力を再発見できるように地域に出掛け、大淵中学校区2校でできる取組を探る。
- ・授業参観、学校行事への参加、便りの閲覧から子どもや学校の情報を共有。（社会に開かれた学校）

アンケート・学校運営協議会委員・PTA等

Check

Do